

**コネクテッド・インダストリーにおける
セーフティおよびセキュリティソリューション研究会（略称：S2-sci 研究会）
設立趣意書**

（一社）日本機械学会 産業・化学機械と安全部門
2017年度部門長 杉田 吉広

製造業のトレンドにおいて良く聞かれるIoTなどの手段やIndustry4.0などの目標は、要約すれば、製造業を変革して「良いものを・安く・早く」提供することである。従来と何ら変わらない当たり前のことではあるが、コンピューティングパワーとブロードバンドの革新によって、第4次産業革命と呼べるほどの進化が、この先10年くらいの間引き起こされる。その目的は、「超スマート社会で人々に豊かさをもたらす=Society5.0」ことであり、我が国では、「人を中心としたつながり=Connected Industries」で、MONODZUKURI 付加価値の向上を目指している。日米欧それぞれ表現は異なるが、目指す方向は同じと言える。

しかしながら、何れ概念にも「SafetyとSecurity」が明確には示されておらず、まずは機能・性能・価格が優先されている、と言わざるを得ない。

そこで、当部門ではリスクアセスメントのフロントローディングによる究極の「安全・安心社会の実現」に向けて、機械・人・組織・社会などの複雑なエコシステムに対する、「安全・安心ソリューションモデル理論の構築」に向けた有志のブレインストーミングを実施し、S2-sci 研究会を発足することとした。関係各位にとって、最新理論・技術に触れるまたとない機会である。奮ってのご参加をお願いする。

1. 組織構成

- ・主査：戸枝 毅（富士電機）
- ・幹事：畑 幸男（安全技術普及会）
- ・発起人：福田 隆文（長岡技術科学大学）
- ・発起人：杉田 吉広（テュフ・ラインランド・ジャパン）
- ・発起人：浅井 由尚（テュフ・ズード・ジャパン）
- ・発起人：今枝 幸博（村田機械）
- ・発起人：岡田 和也（IDEC）

2. 参加資格・会費・申込方法

- ・日本機械学会会員に限らず、どなたでも参加可能です。
- ・会費は、当面の間無料とします（懇親会などは実費）。
- ・「S2-sci 研究会入会希望」と題し、下記事項ご記入の上メール送付ください。
 - ①ご氏名（よみ）：必須
 - ②ご所属（よみ）：必須
 - ③日本機械学会会員の有無：必須（有りの場合は会員番号をご記入ください）
 - ④住所、電話番号、メールアドレス：必須
 - ⑤研究会参加に当たっての所信：任意
- ・送付先：yukio_hata[at]sostap.org （[at]は@に置き換えてください）

3. 活動期間

- ・2017年10月から、1回/3ヶ月のペースで、3年間を予定。